

研究課題名 先天性乳び胸及び術後乳び胸に対する当院の治療方針

1. 研究の対象

2014年1月1日から2021年11月30日までに当院で乳び胸に対して治療を行った患者

2. 研究目的・方法・研究期間

目的 乳び胸治療は近年様々な治療が確立されてきておりますが、治療についての一定のコンセンサスは定まっておらず、施設感で治療の差があるのが現状です。また術後乳び胸は治療に難渋することも多く、術後乳び胸は重要な合併症です。当院で治療を行った患者様の治療を振り返り、治療の有効性を評価・検討することで今後の治療につなげていくことを目的とします。

方法 2014年1月1日から2021年11月30日までに当院で乳び胸を発症され治療を行った患者を診療記録より後方視的に検討します。患者背景(性別、生年月日、基礎疾患等)、治療の経過(行われた治療の種類、期間、使用された薬物、手術時期、術式、乳び胸診断日等)、術後経過(合併症、再手術、ドレーン挿入日・抜去日等)について診療録より抜粋し、検討します。

研究期間

2021年12月27日(実施承認日)から2022年6月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、原疾患、治療の経過、手術時期、手術情報、術中・術後合併症、術後経過(合併症、再手術、ドレーン留置日数等)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学講座 小児外科学分野

研究責任者名 住田 亙

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話 052-744-2959 FAX 052-744-2980